



矢川上公園

誰でも利用できるトイレの整備

- ◇トイレが使用済みお店に借りている
- ◇だれでもトイレを整備する

公園を活用した健康づくり

- ◇高齢の方が多いため健康づくりをしたい
- ◇フレイル（身体機能低下）予防トレーニングの実施

地域の集まりの場を整備する

- ◇噴水が使えない
- ◇図書館機能のある集会所

今ある地域の活動を継承していく

- ◇お祭り、盆踊り、どんと焼き
- ◇市外利用者、多世代が集まるので地域の活動に巻き込みたい

矢川北アパート

コミュニティづくりに力を入れたい

- ◇建替えてコミュニティがバラバラになってしまった
- ◇民生委員がいなくなった

高齢者の困りごとをサポートする

- ◇ゴミ出して困っている高齢者が多い

地域と共にぎわいをつくりたい

- ◇商店街や大学と一体的にぎわいをつくる

さくら通り

沿道に立ち寄れる場所がほしい

- ◇カフェがほしい
- ◇既存の食事処をもっと立ち寄りやすくしたい
- ◇子育て世代も休める場所がほしい

富士見台らしいお店や空間を誘導する

- ◇チェーン店が多い
- ◇テラス席で緑を楽しむ
- ◇企業連携や市民参加型のカフェ

座れる場所を増やしたい

- ◇ベンチが少ない
- ◇椅子を設置する

富士見台地域のシンボル道路として歩行者のコミュニティが育まれる道路にしたい

- ◇コミュニティ道路にする

沿道景観の向上を図る

- ◇看板、サインの工夫
- ◇植え込みの美化、維持管理

延伸区間開通後にバス路線を充実させる

- ◇さくら通りと東八道路の接続開通後にバス路線を見直し市外の医療機関に行きやすきたい
- ◇矢川～多摩総合医療センター～西国分寺～国立～府中第七小～府中駅のバス路線が欲しい
- ◇府中方面へのバスがほしい
- ◇医療機関に行きやすくてほしい

自転車を走りやすくする

- ◇両方向通行が危ない
- ◇幅を適切にする
- ◇すれ違えるようにしたい
- ◇緑石の位置を見直す

歩行者の安全性を高めるために交通マナーを周知する

- ◇通学路でもあり、自転車と歩行者が

看護小規模多機能オリーブ

高齢者と子どもが触れ合う駄菓子屋を復活させる

- ◇市の西地域にあった駄菓子屋が閉店なくなったので、復活させたい
- ◇行政の協力を得て、移動子ども図書館の機会や児童館での出張駄菓子屋をやりたい

矢川プラス

高齢者の居場所をつくる

- ◇ひらや照らす2号店のように良い
- ◇子どもとの交流

地域と一体となつたにぎわいをつくりたい

- ◇自治会・商店会と一緒に取り組む

矢川エリアに子どもの居場所が欲しい

矢川北アパート

矢川上公園

矢川駅前

矢川メルカド商店街

矢川北アパート

矢川上公園

矢川駅前

矢川メルカド商店街

矢川駅

矢川駅で地域の回遊ルートを明示する

- ◇駅からどこへ行くか分からない
- ◇駅に掲示板、サインを整備する
- ◇人が流れるように矢川プラスへの視認性を高める

矢川駅の利便性を向上させる

- ◇銀行や行政窓口がない
- ◇飲み屋が少ない

四丁目目も延伸を検討してほしい

- ◇四丁目目も通り抜けできれば利便性が高まる

歩行空間の魅力をもっと高めたい

- ◇アートの目的が今はわからない
- ◇植栽帯が狭い
- ◇企業と協力してベンチや休憩所をつくる
- ◇アートをせっかくだから活かしたい
- ◇植栽帯をもっと豊かにしたい

沿道の景観形成をもっと進めたい

- ◇景観が良いが、チェーン店が多すぎる
- ◇車道の周辺景観と調和していない
- ◇チェーン店に景観の規制を検討したい

桜並木の景観を将来にわたって守りたい

- ◇桜の植え替えや維持が大変
- ◇桜が老朽化して伐採せざるを得ないが残念
- ◇維持管理のあり方を考えたい

店舗周りの景観の維持管理を強化する

- ◇看板と植え込みの管理がよくない

矢川メルカド商店街

魅力をもっとPRしたい

- ◇サイン等で駅との連続性を可視化する
- ◇地元のお店の魅力を伝える
- ◇なるべく地元の店で買い物や飲み会をするようにPRする

新たな店舗を誘致する

- ◇ニーズにあった店が少ない
- ◇廃業したあと、新たな店が入らない
- ◇地域外からの新たな出店が少ない

賑わいを連続させる

- ◇宅地化が進んでいる
- ◇シャッター通りになっている

東京女子体育大学の裏道

歩きやすく、歩いて楽しい歩行空間にする

- ◇花を植える

子ども家庭支援センター

乳幼児も児童も安全に遊べる環境を整えたい

- ◇小さい子が多いので安全性を確保したい
- ◇年代ごとに遊ぶエリア・時間分けられるとよい
- ◇赤ちゃんが遊ぶエリアが分かれていると助かる

国立富士見台第三団地

高齢者が気軽に居る居場所がほしい

- ◇高齢者が行きやすい自由集まる居場所
- ◇暮らしの保健室
- ◇空室活用

多世代居住を進める

- ◇高齢者や空室が多く防犯的に不安である
- ◇家賃を下げて学生や若い人のシェアハウスに取り組み

安全安心の住環境を整える

- ◇緊急車両が入りにくい

市民がくつろぎ、子どもが遊べる空間をつくりたい

- ◇開かれた感じがほしい
- ◇高低差を活かして子どもの遊び場にしたい
- ◇集約・再編して空間を確保する
- ◇木のベンチでゆっくり座って富士山を見られるといい

商店街と連携して賑わいやすさを高めたい

- ◇お店が少なく不便である
- ◇空室に富士見台らしいお店を誘致したい
- ◇商店街と協力してちびっこ広場でイベントしたい
- ◇多世代が集まれる場所をつくりたい

谷保第五公園

子どもがもっとワクワク楽しめる公園にしたい

- ◇ベンチや遊具が少ない
- ◇子どもが楽しめる遊具を設置する

四丁目目も延伸を検討してほしい

歩行空間の魅力をもっと高めたい

- ◇アートの目的が今はわからない
- ◇植栽帯が狭い
- ◇企業と協力してベンチや休憩所をつくる
- ◇アートをせっかくだから活かしたい
- ◇植栽帯をもっと豊かにしたい

沿道の景観形成をもっと進めたい

- ◇景観が良いが、チェーン店が多すぎる
- ◇車道の周辺景観と調和していない
- ◇チェーン店に景観の規制を検討したい

桜並木の景観を将来にわたって守りたい

- ◇桜の植え替えや維持が大変
- ◇桜が老朽化して伐採せざるを得ないが残念
- ◇維持管理のあり方を考えたい

店舗周りの景観の維持管理を強化する

- ◇看板と植え込みの管理がよくない

国立富士見台第二団地

団地を若い世代や新たな居住者の住まいとして活用したい

- ◇閑散として入居率が低い
- ◇高齢化が進んでいる
- ◇空室対策をしたい

若者や学生が住みやすい家賃設定をする

- ◇空き室や4・5階を学生に安く貸し、コミュニティ活動をしてもらう
- ◇2LDKの子育て世代住居を増やす
- ◇建替えによる高層化も検討してほしい
- ◇転出する若年層を食い止める
- ◇多世帯居住ができる住宅をつくる

高齢になっても住み続けられる団地にしてほしい

- ◇安心して住み続けられることが重要
- ◇エレベーターがないと引きこもりが進む
- ◇住みつけられる家賃設定をする
- ◇エレベーターの設置やバリアフリー整備をすすめる
- ◇見守りの環境や仕組みを整える

団地の空間を居場所として活用したい

- ◇歩ける範囲で居場所が欲しい
- ◇団地集会所を地域活動に解放する
- ◇空き室を活用して居場所をつくる

団地内広場を「遊び場」として活用したい

- ◇団地で遊ぶ子どもが減った
- ◇少子化で団地居住者の利用が少ない
- ◇居心地がよく、ホッとできる半屋外空間がほしい

谷保第四公園

遊び場としての安全性を高めたい

- ◇夏場に岩山から飛び降りる子がいて、小さい子連れだと危険を感じる
- ◇築山が剥けている
- ◇じゃぶじゃぶ池のデザインに難がある
- ◇危険なので撤去してほしい
- ◇注意書き看板が意味をなしていないので見直してほしい
- ◇老朽化した遊具等は再整備して使いやすくする

ついでに立ち寄れるカフェが周辺に欲しい

- ◇小さい子連れで遊んだ後に休める場所がない

江戸街道

江戸街道の魅力を発信したい

- ◇江戸街道には魅力がたかくある

谷保第四公園

遊び場としての安全性を高めたい

- ◇夏場に岩山から飛び降りる子がいて、小さい子連れだと危険を感じる
- ◇築山が剥けている
- ◇じゃぶじゃぶ池のデザインに難がある
- ◇危険なので撤去してほしい
- ◇注意書き看板が意味をなしていないので見直してほしい
- ◇老朽化した遊具等は再整備して使いやすくする

ついでに立ち寄れるカフェが周辺に欲しい

- ◇小さい子連れで遊んだ後に休める場所がない

芸術小ホール

居場所機能を充実させたい

- ◇より大きいホールが欲しい

総体育館

天候に関わらず、外で運動できる場所にしたい

- ◇屋外の屋根付きの運動施設がない
- ◇健康体操など使う場面があるが場所がない
- ◇屋根付きの運動施設の整備を検討して欲しい

中央図書館

居場所としての機能を充実させたい

- ◇もっと広くなると良い

地域に開かれた魅力的な図書館にして文化創造の拠点にしたい

- ◇図書館が面白くない
- ◇多様な機能が複合させ文化価値を高めたい
- ◇カフェを併設
- ◇フリースペースで飲食OKにする
- ◇勉強部屋みたいに使える
- ◇市民の本が持ち込める・リサイクルできる
- ◇赤ちゃんが座れるカーベツスペースの設置
- ◇図書に係る多様な活動ができるようにする
- ◇一日過させる図書館

谷保第三公園

今ある市民サークル活動を続けたい

- ◇自主的に行っているラジオ体操を続けたい
- ◇将来的に残るシンボルツリーを植えたい

中央児童館（くにたち福祉会館と合築）

子育て世代の需要が高い活動は頻度をあげてほしい

- ◇子育て世代は毎日行くところに悩む
- ◇カンガルー広場が週1以上実施してほしい

谷保第二公園

地域のサークル活動を場としてもっと使いたい

- ◇もっとオープンにしてほしい
- ◇様々な便利な設備が揃っているようなものがしやすいので活用したい

地域の活動団体と協力して居場所づくりを進めたい

- ◇もっと市民が活用できるのもっとほしい

給食センター

地域の課題解決につながる跡地活用をしたい

- ◇地域のニーズを集める
- ◇消防署として活用を検討したい
- ◇子育て世代、高齢者の交流スペースにしたい

市役所

福祉機能を拡充したい

- ◇高齢者がデイケアを受けられる場所を、市役所に併設する

市民が行きたく魅力ある機能を入れてほしい

- ◇今は行きたいと思える場所がない
- ◇屋上を活用する
- ◇0～1歳の乳幼児が親子で過ごせる場所
- ◇市職員の顔がもっと見たい

谷保北口商店街

地域に愛されているお店を応援したい

- ◇スーパーにはない人対人のやりとりを大切にしたい
- ◇店舗が残るように買い物を

谷保第一公園

トイレを新しくしてほしい

- ◇古くて使いづらい

安心して楽しめる公園にしたい

- ◇公園利用のマナーがよくない
- ◇昨年8月に放火された
- ◇防犯カメラを設置する
- ◇子育て世代が安心して遊びに行ける公園にしたい

南武線の通り

今の歩きやすさをもっと向上させたい

- ◇南武線脇の通りは車が少なく歩きやすい
- ◇線路側に花を植える
- ◇中低層で環境を守ることが大事

谷保第一公園

にぎわいづくりの担い手が集まれる拠点を増やしたい

- ◇担い手が交流したり、育つ場所があるとよい
- ◇通学している学生さんが立ち寄れる場所をつくる

多目的に使える空間がほしい

- ◇歩行者がゆっくりできる場所がほしい
- ◇活用できる空間がほしい
- ◇歩行者天国の日をつくる

踏切の交通安全対策をする

- ◇踏切の歩行者の横断が危ない
- ◇車が渋滞している

駅舎をバリアフリー化したい

- ◇トイレのリニューアル

谷保北口商店街

地域に愛されているお店を応援したい

- ◇スーパーにはない人対人のやりとりを大切にしたい
- ◇店舗が残るように買い物を

多摩障害者スポーツセンター

地域とのつながりが見える化したい

- ◇地域とのつながりが見えず、もったいない
- ◇パラリンピックに向けてスポーツイベントをしてほしい

むっさ21

いつでも音楽を奏でる・聴ける環境を活用したぎわいづくり

- ◇誰でも気軽に無料で参加できるミニコンサートの実施

ブラムジャム

地域のリーダー育成をしたい

- ◇ブラムジャムを活用して、コミュニティビジネス、コミュニティリーダー、インキュベーションの場とする

シルバー人材センター

高齢者の仕事づくりを応援する役割を高めたい

- ◇シルバー創業センターとして高齢者が自分で仕事を生み出せるようにする

人環環境キーステーション

学生との交流をさらに促進したい

- ◇学生がいるのでより交流したい

福祉センター前の交差点

自転車が通りやすい道路整備

- ◇緑石が直角すぎて曲がりにくい

谷保北口商店街

地域に愛されているお店を応援したい

- ◇スーパーにはない人対人のやりとりを大切にしたい
- ◇店舗が残るように買い物を

富士見台一丁目

バス路線を整備してほしい

- ◇富士見台一丁目にくこバスが通らず不便
- ◇国立駅とのつながりがほしい
- ◇国立駅と府中をつなぐバスがほしい

東側エリアににぎわいを誘導し、利便性を向上したい

- ◇商業用途が少ないため
- ◇用途地域を、見直し、商業施設やにぎわいの誘導

国立富士見台第一団地たまご広場

たまご広場をより多くの人の交流の場として活用する

- ◇お祭りを通じて外国人、留学生と交流する
- ◇団地の人の迷惑にならないように配慮する

国立富士見台第一団地いちご広場

団地内広場を遊び場や憩いの場として活用したい

- ◇団地で遊ぶ子どもが減った
- ◇少子化で団地居住者の利用が少ない
- ◇居心地がよく、ホッとできる半屋外空間がほしい

国立富士見台第一団地東側けやき通り

団地内広場を遊び場や憩いの場として活用したい

- ◇団地で遊ぶ子どもが減った
- ◇少子化で団地居住者の利用が少ない
- ◇居心地がよく、ホッとできる半屋外空間がほしい

国立富士見台第一団地

団地を若い世代や新たな居住者の住まいとして活用したい

- ◇閑散として入居率が低い
- ◇高齢化が進んでいる
- ◇空室対策をしたい
- ◇若者や学生が住みやすい家賃設定をする
- ◇空き室や4・5階を学生に安く貸し、コミュニティ活動をしてもらう
- ◇2LDKの子育て世代住居を増やす
- ◇建替えによる高層化も検討してほしい
- ◇転出する若年層を食い止める
- ◇多世帯居住ができる住宅をつくる

高齢になっても住み続けられる団地にしてほしい

- ◇安心して住み続けられることが重要
- ◇エレベーターがないと引きこもりが進む
- ◇住みつけられる家賃設定をする
- ◇エレベーターの設置やバリアフリー整備をすすめる
- ◇見守りの環境や仕組みを整える

国立富士見台第一団地・南側通路

交通量を減らし、安全に歩けるようにしたい

- ◇狭いのに対面交通で抜け道になり交通量が多く危険
- ◇20km/hなのに車がスピードをだす
- ◇緊急車両が通りにくい

ダイヤ街

まちの居場所としての商店街づくりをする

- ◇イベント時の連携を取り戻す
- ◇ほおづき市をもっと多くの店舗が協力して行う
- ◇ダイヤ街でもっと外食できるとよい

日用品を買うことができる商店街の機能を継続したい

- ◇廃業店舗が徐々に増えている
- ◇昔と比べてとてもさびしくなった
- ◇後継者の獲得に力を入れる

第七小学校

周辺の用途地域を変更してほしい

- ◇府中市との境の国立七小通り周辺に店舗がない

周辺の環境美化を進めたい

- ◇第七小学校の周りにタバコの吸い殻などのゴミが多い